地籍問題研究会
平成30年度通常総会及び第21回定例研究会のお知らせ

地籍問題研究会では、このたび、平成30年度通常総会及び第21回定例研究会を下記の日程にて開催するはこびとなりました。

■ 日時 平成30年3月3日（土）13:00～（総会）、13:45～（定例研究会）

■ 会場 日比谷コンベンションホール（東京都・千代田区）

■ テーマ 地籍調査における筆界未定地の発生を如何に防ぐか

協力：東京土地家屋調査士会、一般社団法人東京公共嘱託登記土地家屋調査士協会

■ 12:30-13:00　受　付

■ 13:00-13:40　平成30年度通常総会

■ 13:45-17:50　地籍問題研究会・第21回定例研究会

13:45　開会：山田明弘氏（当研究会幹事）

13:50-13:55　主催者挨拶・趣旨説明：鮫島信行氏（当研究会副代表幹事）

■ 第1部 講演 ―― 司会 山田明弘氏

14:00-14:30 「第７次国土調査事業十箇年計画に向けての課題」
報告者　野原弘彦氏（国土交通省土地建設産業局地籍整備課長）

14:30-15:00 「１４条地図作成の現状と展望」
報告者　金親　均氏（東京法務局不動産登記部門次席登記官）

15:00-15:30 「筆界未定をめぐる訴訟と判例」
報告者　小西飛鳥氏（平成国際大学法学部教授）

（休憩10分）

■ 第2部 報告とパネルディスカッション ―― 司会 山田明弘氏

15:45-16:00　報告１「地籍調査における筆界未定事案」
報告者　小林　誠氏（公益社団法人全国国土調査協会事業支援部次長兼西部事務所長）

16:00-16:15　報告２「渋谷区千駄ヶ谷地区１４条地図整備の状況」
報告者　小木曽　聡氏（東京土地家屋調査士会会員、（一社）東京公共嘱託登記土地家屋調査士協会社員）

16:15-16:30　報告３「筆界特定制度の活用と課題」
報告者　國吉正和氏（当研究会幹事、東京土地家屋調査士会顧問）

16:35-17:45　パネルディスカッション
進行　鮫島信行氏
パネリスト　金親均氏、小西飛鳥氏、小林誠氏、小木曽聡氏、國吉正和氏

17:45-17:50　事務連絡

◆傍聴について◆
本研究会につきましては、一般傍聴は資料代を含めて3,000円をいただきます。

■ 懇親会

18:00～ 「ライブラリーダイニング日比谷」(日比谷図書文化館地下1階)
会費 4,000円(当日支払い)

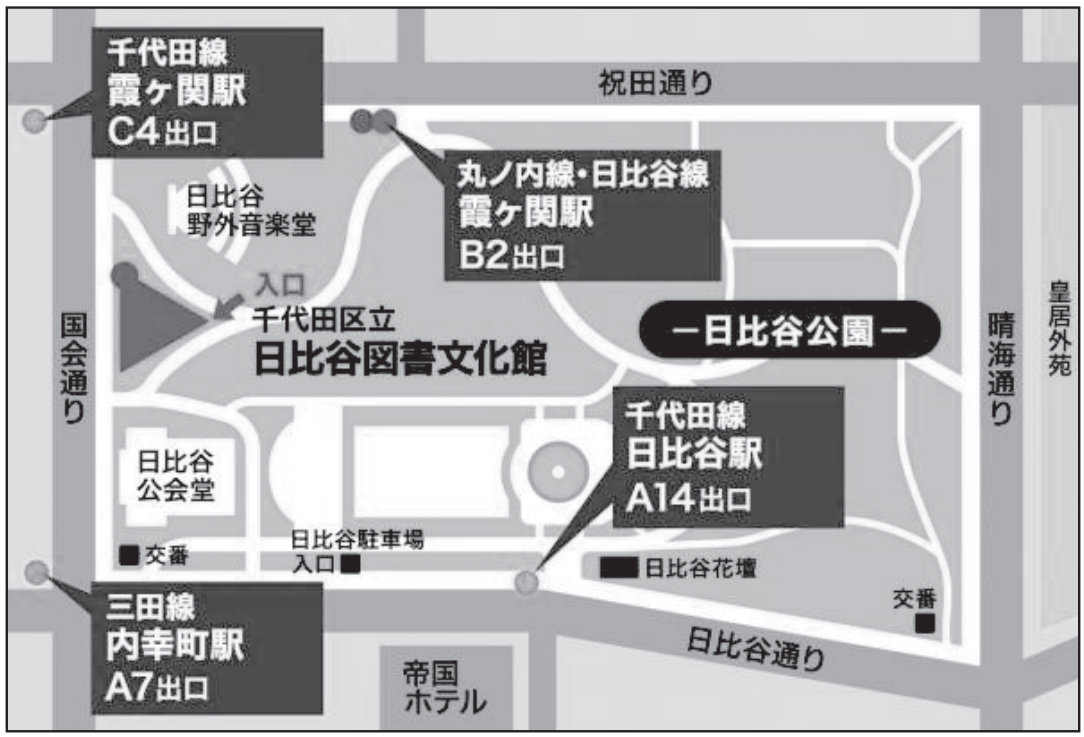
■ 会場案内

日比谷コンベンションホール
(東京都千代田区日比谷公園1-4 日比谷図書文化館(旧・都立日比谷図書館)地下1階)

【地下鉄】
東京メトロ丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口より徒歩約3分
都営地下鉄三田線「内幸町駅」A7出口より徒歩約3分
東京メトロ千代田線「霞ヶ関駅」C4出口より徒歩約3分

【ＪＲ】
ＪＲ新橋駅 日比谷口より 徒歩約10分

【駐車場】
日比谷図書文化館に駐車場はありません。
日比谷公園内、日比谷駐車場（有料）をご利用ください。



※第22回定例研究会のご案内

地籍問題研究会第22回定例研究会は、下記の会場・日程で開催される予定です。

日 時 平成30年7月21日(土)
会 場 ひめぎんホール(愛媛県松山市)

地籍問題
研究会
事務局

事務局長 岡田康夫(東北学院大学法学部准教授)
事務局 171-8516 東京都豊島区南長崎3-16-6 日本加除出版株式会社
電話 03-3953-5757(代) FAX 03-3953-5772
電子メール makabe@kajo.co.jp(担当・企画部 真壁)